

どうする原子力発電、太陽光発電の未来は？

## エネルギー問題 静岡フォーラム

勉強会と交流のつどい

日時 2月10日（日） 14時～16時30分頃

会場 東部パレット（沼津駅前 旧ニチイビルの3階）Bルーム

参加費 無料

講演 1、原子力発電と太陽光発電、エネルギーシフトについて

3. 11福島原発を風化させない

講師 藤井石根 太陽光発電所ネットワーク理事長

（明治大学名誉教授 工学博士）

2、太陽光発電の基礎知識

講師 鮫島嗣司 太陽光発電所ネットワーク静岡副代表

市民共同発電所建設計画の概要（建設済み1号の報告と、計画中第2号について）

交流 自由討論

皆さまの参加をお願いします。

【お問い合わせ】 太陽光発電所ネットワーク 静岡地域交流会  
090-8542-4070（代表）田中東紀男

皆さま こんにちは

あの3・11大震災からもうすぐ2年が過ぎようとしています。  
が、復興の道はまだ見えていません。特に福島原発事故は明らかな人災、いまだ16万もの人が故郷に戻れない状況にあります。  
補償もあまり進んでいないと聞いています。

この間、野田民主党政権は、30年代に原発ゼロをめざすとしていましたが、早々に福島終息宣言をだし大飯原発を再稼働、大間の新設を認めてきました。  
安倍内閣が誕生し、早速原発ゼロの見直し宣言をするなど原発推進へ逆戻りしてしまうのではないかとの危惧が広まっています。原子力の平和利用という口実でこれまで原発推進を図ってきた張本人は自民党、あれだけの事故を引き起こした反省はあるのでしょうか。

今、日本のエネルギー政策がどこに向かうのか、重要な岐路に立っています。  
私たち市民がもっと賢くなって、様々な意見や世論作りに貢献できるように大いに勉強しなければならない時と思います。  
その一助になればと、「フォーラム」を計画しました。太陽光発電所ネットワークは原発問題を正面から取り上げる組織ではありませんが、原発問題を抜きにエネルギーを語ることもできません。

講師の藤井石根さんは当太陽光発電所ネットワーク(PV-Net)の理事長であり工学博士として自然エネルギーや原子力にも精通しています。  
また鮫島嗣司さんは、太陽光発電の普及に力を入れながら、地震津波などにも詳しく磐田市に居住していることもあって浜岡原発を心配している方でもあります。

また、昨年私たちは伊豆の国市エメラルドタウンに遊休地利用の「市民共同発電所」(伊豆の国電気の畑)をつくりましたが、その第2弾としての発電所づくりを計画中です。それらの報告も併せて行う予定です。

どうぞ、皆様のご来場を心からお待ちします。

主催 太陽光発電所ネットワーク (PV-Net) 静岡地域交流会